6情報通信コース

年　月　日（　）

テーマ

C言語

目　的

仮　説

結　論　プログラミングによりアプリケーション制作や制御を行いたい。

ポイント

① 原則として英小文字でプログラムを書く。
② プログラミングは関数の集まりとして表される。
③ 行番号がなく自由度の高い書式でプログラムを書ける。
④ かっこを使って，関数や文の範囲を示す簡潔な書き方ができる。
⑤ データ型や演算子が数多く用意されている。

内容等

1．目的
構造化プログラミングに適した高水準言語として広く利用されているC言語を使って，
プログラミングの基礎を学ぶ。

2．基礎知識
① プログラム言語
② 流れ図とアルゴリズム

3．実習装置
ｐｃ
Visual Studio 2015

4．実習課題
＜様々な関数＞
① printf
② scanf
③ 演習
＜制御文＞
④ if文
⑤ switch文
⑥ 演習

5．考察
① 他の関数を調べてみよう。
② C言語以外のプログラミング言語の関数や制御文を調べてみよう。

気づいた点，疑問点，問題点，課題等

C言語の特徴とは

簡単なプログラムの基本形式とは

課題の解答・ポイント
①
②
③
④
⑤
⑥

まとめ，考察，行動目標，改善点，研究課題等

上記のポイント

注釈，ヘッダファイル，main関数，return文

ゲーム等のアプリケーションの作成
webサービスの作成
マイコンカー，ロボット等の制御

コンピュータに，いろいろな処理をさせるためには，プログラムを準備し命令を与える必要がある。そのさい，目的の結果が得られるように処理手順を考え，プログラムを作ることが大切である。

自己評価